

ECO-FLbbCDは、ECO-FLbbの光学デザインとCDOM蛍光光度計を兼ね備えています。FLbbCDは、一つのデータ・ストリームで植物プランクトンの豊富さ(クロロフィル蛍光)と懸濁物質(後方散乱)、そして溶存有機物(CDOM蛍光)のプロキシを測定します。センサーは青い海の中の大陸棚の環境をカバーしつつ、時空勾配の分解能のレンジで調整されます。後方散乱センサーはリモートセンシング・データとの比較のために、NIST(アメリカ国立標準技術研究所)のトレーサブル・ビーズでキャリブレーションされます。

後方散乱／蛍光光度コンビネーション計

- 一つのデータ・ストリームの中に3つの生物地球化学パラメータ
- 大陸棚と海盆の環境における詳細なParticle Dynamicsの測定用に調整されます。
- NISTのトレーサブル後方散乱キャリブレーションは、リモートセンシングによって測定された海色データに、現場の生物地球化学とParticle Dynamicsを結びつけます。
- 2000mまでの耐深度
- コミュニケーションと構成のために、WET LabsのECOViewホスト・ソフトウェアと共に出荷されます。



仕様

光学仕様	
後方散乱波長:	700nm
後方散乱感度 ^{*1} :	0.0015m ⁻¹
後方散乱レンジ ^{*1} :	0 - 3m ⁻¹
蛍光光度計 EX/EM:	470/695nm
クロロフィル感度:	0.015µg/L
蛍光レンジ:	0 - 30µg/L
CDOM EX/EM:	370/460nm
CDOM感度:	0.28ppb
CDOMレンジ:	0 - 375ppb
直線性(全て):	99% R ²

メカニカル仕様	
直径:	6.3cm
長さ:	14.8cm
重さ(空気中):	0.605kg
重さ(水中):	0.312kg
圧力ハウジング:	6061-T6 Aluminum (硬質の陽極酸化処理)

環境仕様	
温度レンジ:	0 - 30°C
耐深度:	2000m

電気仕様	
デジタル出力分解能:	12ビット
RS-232出力:	19,200 ボーレート
データ出力レート:	1Hz(4Hzまで設定可能)
コネクタ:	MCBH6MP
入力電圧:	DC7 - 15V
電流:	50mA

^{*1} 後方散乱の仕様は、ac-s分光光度計を使用して一致する波長で測定された光束消散係数(c_p)に相対する機器の応答の回帰に基づいた光束消散係数(c_p)m⁻¹で与えられます。後方散乱のためのスケール・ファクターは、ターゲットの重み作用と対する立体角を組み込んでいます。

この仕様は、予告なしに変更されることがあります。(Rev.A 2010年10月)